



スポーツプレゼンテーション実施業務の委託について（案）

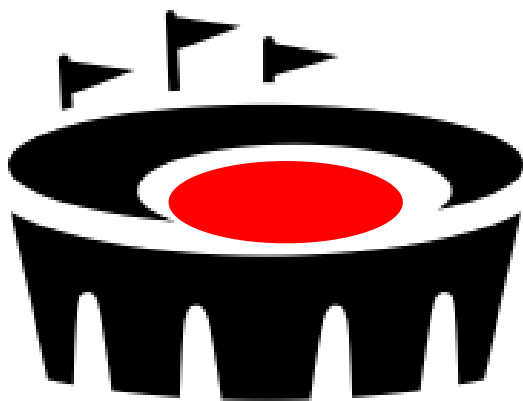
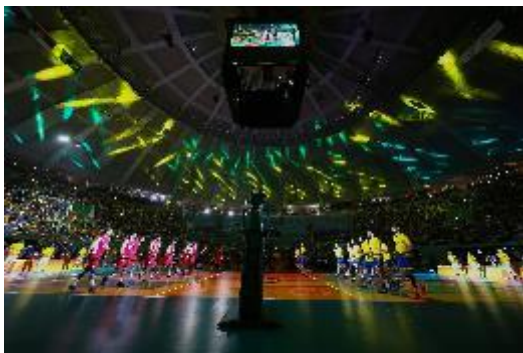
スポーツ局、大会運営局

2019年6月7日

スポーツプレゼンテーションとは

競技会場内で実施される「競技進行＋会場演出」のこと。

円滑な競技進行を推進し、会場内の一体感を醸成することで、
選手のベストパフォーマンスを引き出す環境を提供、
TOKYO2020に相応しい「観戦体験」を世界に発信する。



管轄エリアは会場内



審議事項

スポーツプレゼンテーション実施業務の外部委託について

現在、契約する実施計画段階から、本格的な準備段階へ円滑に移行するため、下記①の全体予算額の確定、②及び③に係る特別契約締結のご承認をいただきたい。

(※③のみが作業部会の審議事項)

①大会時を含むスポーツプレゼンテーション全体予算額（57.2億円）
の確定

②大会時を含む基本契約*の締結

*大会終了時まで、同一委託先による統括管理を合意するもの。
計画と実施を一体にすることで、確実な運営責任を担保する狙い。

③直前準備段階の個別契約の締結

1. 審議事項に係る現状と課題

(1) 急務な人員確保

アナウンサー・音響・映像・演出照明等の専門スタッフの確保が、急務である。

特にアナウンサーは、そもそも日本に競技のアナウンス経験者が少なく、

テストイベントを活用しながら、早い段階から人員確保を行い、IFが納得する競技知識レベルまで教育する必要がある。

(2) テストイベントを通じた本番計画の見直し

各テストイベントのフィードバックを本番実施内容に反映させていくために、テストイベントがスタートする7月から、一貫した委託による統括管理が必須である。

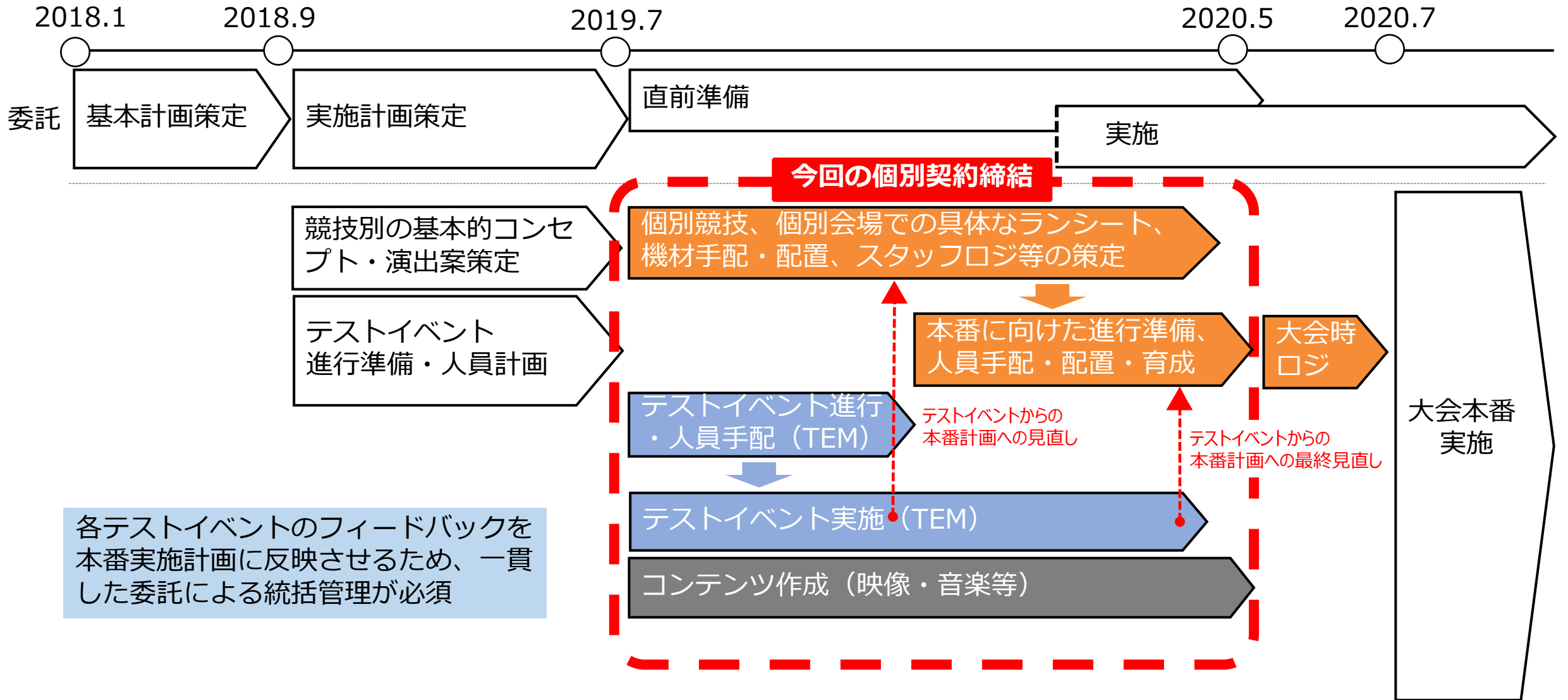
1. 審議事項に係る現状と課題

以上の観点から、委託業務の実施内容とそれに係るスポーツプレゼンテーション全体予算額（最大額*）を意思決定し、19年7月より、テストイベントを含む実践準備に向けた業務委託をスタートさせたい。

（※P2の通り、19年7月～の業務委託のみが作業部会の審議事項）

*現時点の情報や前提条件に基づく精査は実施済だが、計画の具体化や各種前提条件の変化を受け、積算内容が変わる可能性があるため、現時点での最大予算とし、執行に向けて引き続き精査する。

2. 業務委託の全体像と直前準備個別契約の内容



3. 全業務委託の内容

	委託契約内容	委託期間	委託先
前回の契約分 (競争入札・総合評価方式)	スポーツプレゼンテーション基本計画策定	18年1月～ 18年5月	電通
現在の契約分 (競争入札・総合評価方式)	スポーツプレゼンテーション実施計画策定	18年9月～ 19年6月	電通
今回の個別契約分 (特別契約) ※V3予算の範囲内	スポーツプレゼンテーション直前準備 (競技毎の具体ランシート、人員・機材手配、大会時ロジ)	19年7月～ 20年5月末 ※項目ごとに完了次第、次回個別契約に移行	電通(想定)
	映像・音楽等のコンテンツ制作		
	テストイベント (組織委主催の23競技分)		
次回の個別契約分 (特別契約)	スポーツプレゼンテーション大会時実施委託	項目ごとに 契約スタート	電通(想定)

※③のみが作業部会の審議事項

4. 委託先選定方法について

予定調達方式： 特別契約（調達管理委員会で調達方法を審議）
予定契約先： 株式会社電通

特別契約にする理由

- 現在策定している計画案を基に、今回の個別契約に含むテストイベントを実施、その評価を本番計画案にフィードバックすることから、一貫した委託による統括管理が、今後の円滑な運営に必須である。

予定契約期間：基本契約→2019年7月から2020年9月中旬まで
今回の個別契約→2019年7月から2020年5月末日まで

5. 今後のスケジュール

日付	内容
5月30日（木） AM	経営会議
5月30日（木） PM	調達管理委員会（調達方式の承認）
6月7日（金）	東京都作業部会
6月11日（火）	理事会
6月27日（木）	調達管理委員会（調達内容・価格の承認）
7月1日（月）	契約